

薬薬連携だより

〔散剤のオーダ時の表記について〕

No.3

2022 年 9 月 28 日号

発行：薬剤部 医薬品情報管理室 内線：2025

散剤のオーダ時に製剤量と成分量を間違えたことにより過量投与した事例が報告されています。

事例：アレビアチン散 10% 製剤量 2g/日（成分量 200mg/日）のところ
アレビアチン散 10% 製剤量 20g/日（成分量 2000mg/日）で処方

10 倍

当院では製剤量、成分量の処方間違い防止のため、対象の散剤に下記対策を実施します。

対策① 薬品名に【オーダは製剤量】の表記を追加

対策② 「製剤量 1g あたり成分量〇mg」のコメントがオーダ時に自動で入力されるよう設定

＜オーダ時のイメージ＞

L-ケフレックス顆粒500mg 1g/包 【オーダは製剤量】	2g
製剤量1gあたり成分量500mg	
分2 朝・夕食後 5日分	

＜対象薬剤＞

分包して調剤するものを対象とする。

L-ケフレックス顆粒500mg 1g/包	酸化マグネシウム細粒83%「ケンエー」	マーズレンS配合顆粒0.67g*
アシクロビル顆粒40%「トーフ」*	セフゾン細粒小児用10%*	マブリン散1%*
アズロキサ顆粒2.5%*	セレニカR顆粒40%	ミノマイシン顆粒2%*
アデホスコーフ顆粒10%	セレネース細粒1%*	メイアクトMS小児用細粒10%*
アレビアチン散10%	ゾビラックス顆粒40%*	メジコン散10%
アレロック顆粒0.5%*	タガメット細粒20%*	リーゼ顆粒10%*
オラペネム小児用細粒10%*	パントシン散20%	リボトリール細粒0.5%*
カイトリル細粒0.4%	ビスルボン細粒2%	ロイケリン散10%*
ガストローム顆粒66.7%	フェノバール散10%	ワーファリン顆粒0.2%
クロルフェニラミンマレイン酸塩散1%「イセイ」*	ブロムペリドール細粒1%「アメル」*	
コデインリン酸塩散1%「シオエ」	ベサコリン散5%*	

*院外限定薬

10月3日 月曜日から上記設定が反映されます。